

花一会図書館便り

【TEL&FAX】

0136-57-6085



花一会 HP

6・7 月号 花一会図書館 作成/令和8年 7 月15日発行



Facebook



Instagram



X(旧 Twitter)

第24回

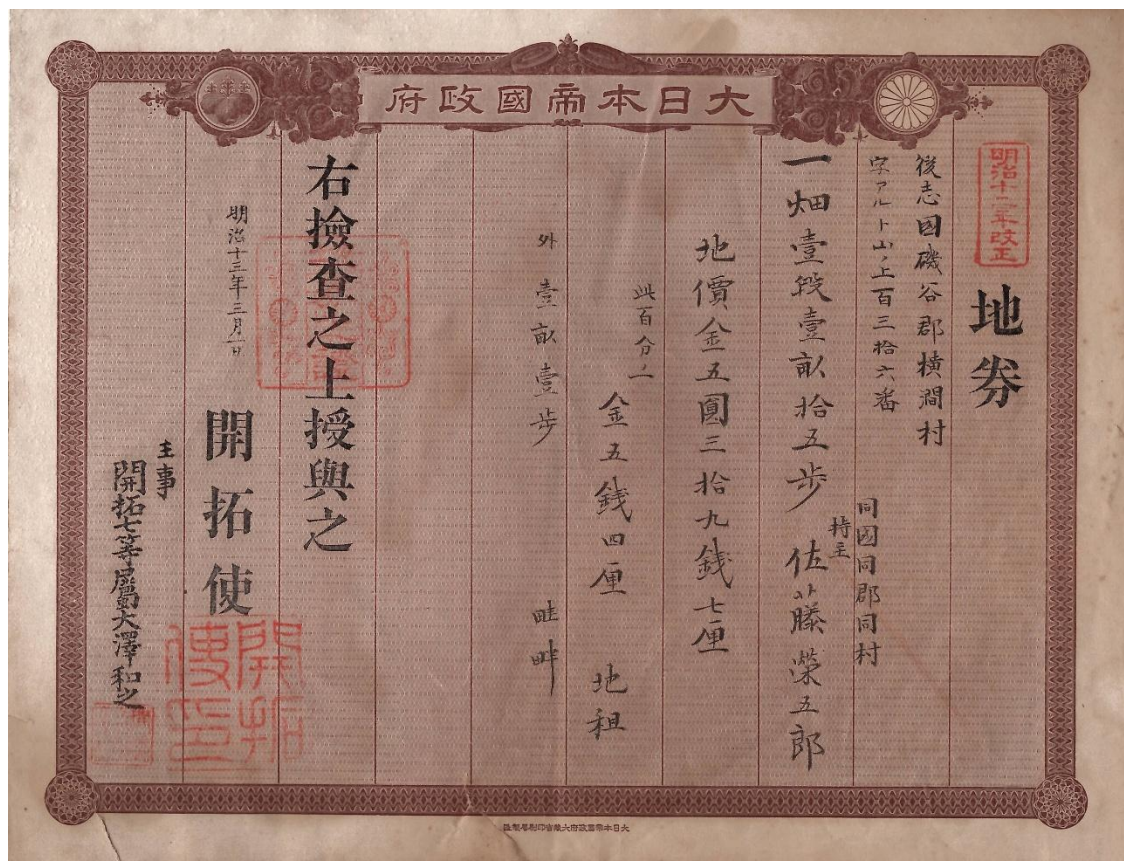
「郷土探索への道 歴史搜索・探索編⑨」

蘭越のお宝、発見！？

旧公民館に保管してあった故 天野時次郎氏の寄贈資料から、その一部をご紹介します。
今後これらの資料は、仕分け・整理し、データ登録をして保管・公開していきます。

— 故 天野時次郎（あまの としじろう）氏 —

元倶知安高等学校教諭、昭和 39 年に町政施行 10 周年を記念して初めて発刊された『蘭越町史』の編集委員として編纂に尽力。



明治13年に発行された「地券」と呼ばれる土地の所有権を証明する証書。明治新政府が1837（明治6）年に実施した地租改正に伴い、土地の所有者に交付されたものです。

この地券からは以下のことが読み取れます。

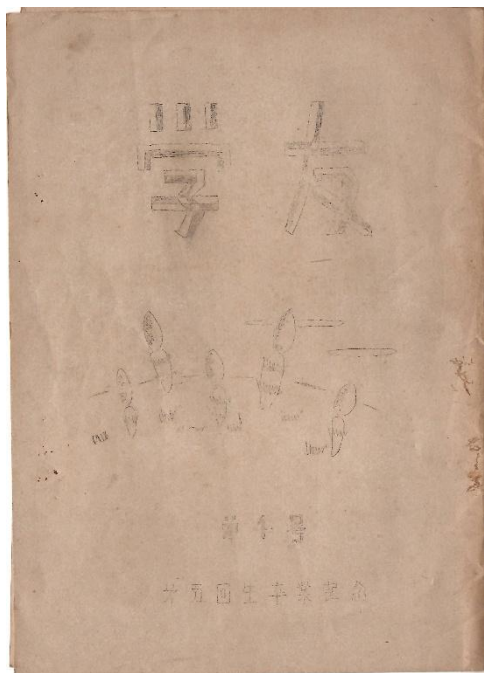
＜土地の所在地＞「後志國磯谷郡横潤村字アルト山ノ上百三拾六番」（横潤村は現在の寿都町磯谷町）

＜所有者＞「持主 佐藤栄五郎」

＜面積＞「畑 壹段壹畝拾五歩」（約 1,338 m²、405 坪）

＜地価＞「地価 金五圓三拾九錢七厘」（現在の価値で約 39,000 円）

＜地租（税金）＞「此百分ノ一 金五錢四厘 地租」（現在の価値で約 362 円）



『学友 第4号 第5回生卒業記念』
学友編集委員 編
(昭和27年3月25日発行)

旧蘭越中学校の昭和26年度卒業生（昭和11年4月2日から昭和12年4月1日生まれ）、当年90歳の方々の卒業文集です。この年の卒業生は86名でした。



『しりべしの概況 1959年度』
後志支庁 編集・発行
(昭和34年1月15日発行)

当時の倶知安町の人口が17,779人であったのに対し、蘭越町は13,228人もの人口を有していました。また、隣町の黒松内町の町名は「三和（みわ）町」、ニセコ町は「狩太町」、仁木町は「大江村」と記載されています。（17ページ附表より）

2026年5月末現在の人口：倶知安町 14,278人、蘭越町 4,142人

今月のおすすめ本 コーナー

小説



『君のクイズ』

小川哲(朝日新聞出版)

競技クイズで番組で賞金一千万円がかかった最終問題。何故、彼は一言も問題を聞かずに正解を出せたのか。対戦相手である主人公は真相を探りある結論に辿り着く。そこでは相容れない二人の価値観を背景にタイトルの意味が見えてくるのだ。

(蘭越町 笠井三葉留)

マンガ



『本なら売るほど』

児島青(KADOKAWA)

脱サラして、小さな古本屋を開業した青年。商売繁盛とは言い難いが、古本に魅せられた人々が今日も集まってくる。古本を通して見知らぬ者同士が繋がっていく奇跡は電子書籍では決して起こりえないこと。古本には人生が詰まっているのだ。

(蘭越町 笠井三葉留)